

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	第2回武蔵村山市市民健康づくり推進協議会
開 催 日 時	平成30年11月8日（木）午後7時30分～午後8時15分
開 催 場 所	中部地区会館402AB学習室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：半田委員、乙幡委員、河西委員、清水委員、吉村委員、長島委員、渡邊委員、田中委員、山下委員、高橋委員、松下委員、三條委員 欠席者：佐藤委員、鈴木委員、児玉委員、指田委員 事務局：健康推進課長、健康係長、成人保健係長、母子保健係長、健康係主任、健康係技師、母子保健係技師
議 題	1 報告 (1) 第1回武蔵村山市市民健康づくり推進協議会会議結果について (2) その他 2 議題 (1) 武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画平成29年度推進状況調査結果について (2) その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1について： ・ 前回会議資料7「平成29年度末における『武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画』の推進状況に関する調査結果」の第3節、第4節及び第5節のとおり承認。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) ○委員 ●事務局	1 報告 (1) 第1回武蔵村山市市民健康づくり推進協議会会議結果について ● 資料1「第1回武蔵村山市市民健康づくり推進協議会会議録」について説明。 事前に委員に会議録を送り確認を依頼したところ、特に修正等の連絡はないことから本会議録をもって決定したい。 (2) その他 ● 特になし。 2 議題 (1) 武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画平成29年度推進状況調査結果について ● 前回会議資料7「平成29年度末における『武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画』の推進状況に関する調査結果」の第3節、第4節及び第5節について説明。 －質疑・意見等－ ○ 15ページの「各種がん検診の受診率」において、胃がん検診等の受診率が5%程度と低い数値だと思いが、評価が「B（事業を実施し、施策の方向性の成果が概ね得られた）」としているのはなぜか。 ● 市民全対象者数から見ると受診率は低いが、計画策定時の平成27年度の胃がん検診の受診率は4.9%で平成33年度の目標値が10%となっているが、平成29年度では5.4%と数値が上がり目標値に少し近づいたことから、所管課としての評価をBとした。 ○ 受診率から見ると低い数字だと思いが、受診率を高める取組を何か行っているのか。

- 今後ともPRをしていながら、受診率を高めるための工夫をしていきたい。
- 内視鏡での検診も15区市町村で始まっており、受診率を維持するためにはこの評価で満足してはいけない。
- 発達障害のある子どもが行政サービスを受けるには、どこの窓口にご相談すればよいのか分からない。小平市では窓口を一本化した。
- 障害福祉課が対応している。コーディネートの整備が体制としてまだ図れていないが、現在構築に向けて進めているところである。
- 1歳6か月児健診や3歳児健診においても対応し、グループ活動につなげている。また、就学時には就学支援シートを作成し学校へつなげており、学童期では、教育相談室、教育センターで対応している。
- 計画策定後の新たな施策はどのように扱うのか。例えば、平成30年度からどの学校も自殺予防教育として身近にいる信頼できる大人にSOSを出すことができるようにする教育（SOSの出し方に関する教育）の授業を実施することとなっているが、新規の施策は評価項目・取組から落ちてしまうのか。
- 各課へ点検評価の依頼をする際、新規事業についても調査を行い、把握に努めている。
- 糖尿病等重症化予防保健指導の実績が平成29年度は7人となっているが、対象者はどれくらいいるのか。
- 手元に資料がなく対象者は即答できないが、糖尿病等重症化予防なので、軽度・中度の方を対象としたプログラムとなっている。対象者には、郵送や電話でお知らせしているが、参加しやすいように内容を見直していくことも考えている。
- 糖尿病等重症化予防保健指導実施者の7人は治療につながったのか。
- 糖尿病等重症化予防保健指導を6か月間受けてもらい、実施前より経過が良くなったという人が7人ということである。透析等になった者はいないが、1人インシュリンを始めた。
- 指標で現れやすいもの、現れにくいものは何か。
- 糖尿病等重症化予防保健指導を受け、良好と現れやすいものなど、平成29年度の数値の評価結果を現在取りまとめているところである。近日中に市ホームページで公開する予定である。
- 特定健康診査の受診率の目標値は60%だったと思うがいかがか。
- 平成30年度からの計画の「武蔵村山市国民健康保険・第三期特定健康診査等実施計画・第二期データヘルス計画」において、特定健康診査の受診率は50.9%、後期高齢者健康診査の受診率は59%という目標値である。
- 目標値を達成できない場合は、東京都からの補助金が交付されないのではないか。
- そのように指摘されているが、現状では、補助金が交付されないなどはない。
- そのほか、気付いた点があれば11月16日（金）までに事務局へ連絡してほしい。

< 結 論 >

- ・ 前回資料7「平成29年度末における『武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画』の推進状況に関する調査結果」の第3節、第4節及び第5節のとおり承認。
- ・ 気付いた点があれば、11月16日（金）までに事務局へ連絡す

	<p>る。</p> <p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本協議会の会議は年2回を予定していたため、今回が今年度最後の会議となるが、委員の任期については、平成32年8月31日までとなるので、次回会議は来年度に開催する予定である。 ○ 11月1日号の市報について、「たばこは市内で買しましょう」という記事が掲載されている。税金としては大事だと思うが、受動喫煙防止対策推進の観点からいうと、PRに見えるような表記に感じる。検討してほしい。 ● 東京都受動喫煙防止条例を受けて、市内部にも条例の概要説明等を行ったところである。受動喫煙防止対策に関しては、情報を共有しながら対応していきたい。
--	--

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者： _____ 0人
	※一部公開又は非公開とした理由 ()	

会議録の開示・非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示	
	<input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等： _____)	
	<input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等： _____)	

庶務担当課	健康福祉部 健康推進課 (212)
-------	-------------------

(日本工業規格A列4番)